

# 関東支部設立の概要

(社) 地盤工学会

関東支部準備委員会

# 地盤工学会の概要

- 1949年 土質工学会として発足
- 会員数 (2003年12月現在)  
個人会員 12,195人、特別会員 1,173団体
- 2004年3月 新会館に移転  
東京都文京区千石

# 支部活動の概要

- 関東地区を除き、8支部体制で活動  
北海道、東北、北陸、中部、関西、中国、四国、九州
- 関東地区は支部がない  
東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、群馬県、栃木県  
茨城県、山梨県
- 学会規則(第46条)  
会員は、その住所を管轄区域とする支部の会員となる

# 関東地区活動の現状

- 本部所属の委員会（委員数約30名）で対応
- 講習会、現場見学会、談話会、  
茨城・栃木・群馬で講演会等を実施
- 他支部ほどもきめ細かな活動ができていない

# 支部新設の経緯

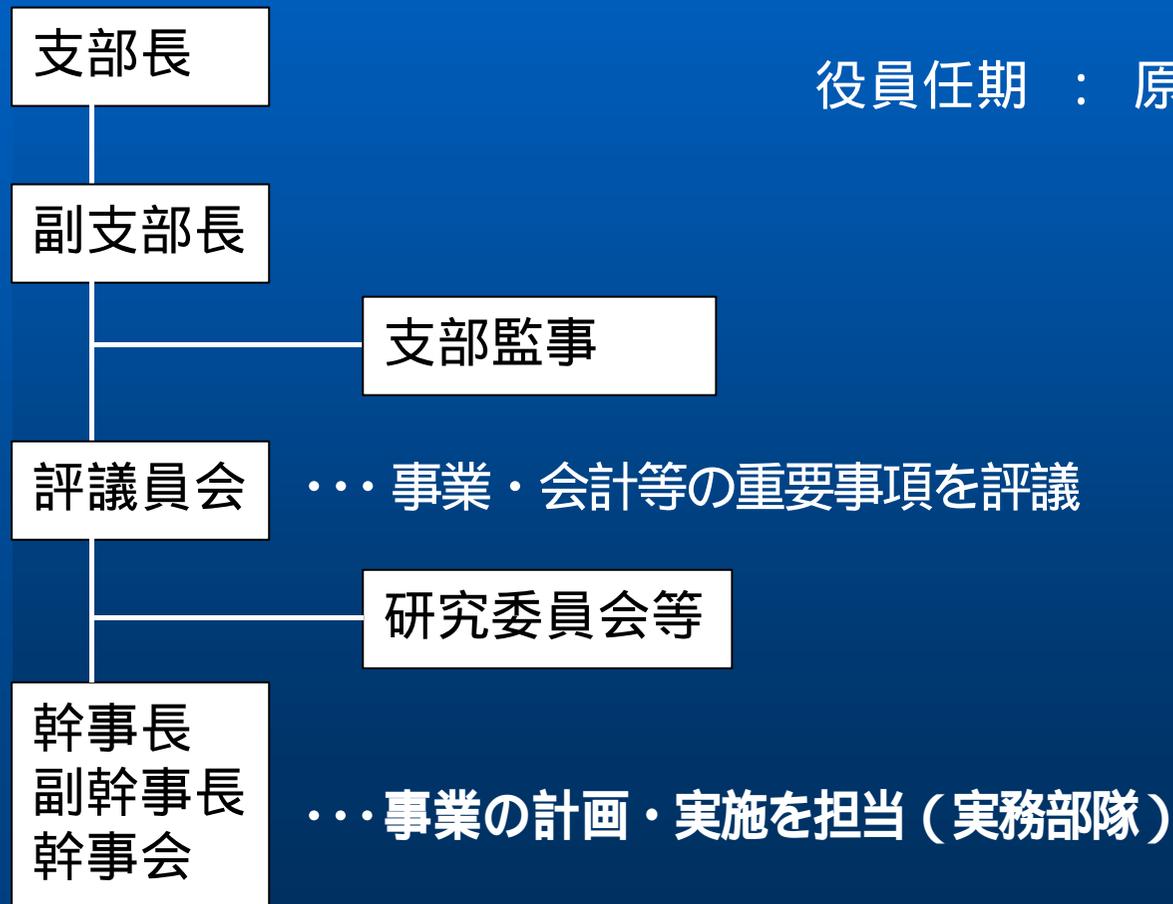
- 関東地区会員に関する委員会(2001年6月～)  
関東での会員サービス向上のための行事実施
- 関東支部設立を検討する委員会  
「支部を設立すべき」との答申(2003年5月)
- 理事会で支部設立を承認(2003年9月)
- 関東支部設立総会(2004年5月28日)

# 活動の目標

- 会員に対する多様なサービスの提供  
技術者の継続教育の観点からも重要
- 地域、行政、市民と連携した活動の充実
- 関東特有の地盤工学の問題の研究
- 会員の拡充

# 支部組織

役員任期：原則2年



# 評議員の構成

- 地盤に関わる主要機関の責任者  
大学、研究機関、国・公団、県・市  
公益企業、民間企業、地質調査業協会  
企画の実施で協力をお願い
- 県単位の活動にも配慮  
大学、県・市、民間から各1名

# 主な活動内容 (1)

## 会員サービス

- ・ 講演・見学会等の実施（東京近郊）
- ・ 特別会員・学生へのサービス施策の実施

## 地域活動

- ・ 東京以外での各県単位の活動  
県・他学協会と連携  
講演会・見学会 各1回、等

# 主な活動内容(2)

## 研究委員会

### 関東特有の地盤工学の問題を検討

- ・地形 地質
- ・ハザードマップ
- ・ボーリングデータのデータベース化、等

# 主な活動内容(3)

## プロジェクト対応

- ・地盤工学的課題を有する発注機関事務所の支援
- ・ワークショップの開催、必要に応じ委員会で検討

国・公団、県・市、公益企業と連携

# 主な活動内容(4)

## 支部年次発表会

- ・ 施工・設計報告等の特徴有る内容で実施

## 会員拡充

- ・ 支部長以下、総力をあげ対応
- ・ 会員数増加を支部活動の重要指標と位置付け

役員各位の会員拡充への貢献を期待

# 主な活動内容(5)

## 企画総務管理

- ・総会 評議員会対応
- ・活動・予算管理
- ・広報活動、総務一般

# H16年度予算(収入)

単位：千円

項目	予算額	備考
1. 事業収入	1,180	行事参加費
2. 本部交付金	13,000	
収入合計	14,180	

# H16年度予算(支出)

単位：千円

【支出】	予算額	備考
1. 事業費	2,970	行事・研究委員会開催費
2. 管理費	11,200	
1) 人件費等	6,200	職員1名
2) 会議費	1,800	総会・役員会議費等
3) 事務所経費等	2,400	本部の一部を使用
4) その他	800	通信交通・印刷費等
支出合計	14,170	

# 今後の予定

- 設立準備会での概略事業計画・予算承認  
事業計画・予算の詳細検討
- 理事会での承認(3月19日)  
文部科学省へ届出
- 本部総会(2004年5月27日)
- 関東支部設立総会(2004年5月28日)

# 幹事推薦の依頼

- 評議員の職場で、学会活動を熱心に実施していただける若手の方
- 特に県単位の活動では、県・市の方の積極的活動が、民間企業にも影響し、活動が活性化